

CONTENTS

東京メディカル・コンソーシアム

薬剤科のご紹介
 専門医療のご紹介
 Topics & News

情報発信 ステーション

(財)日本医療機能評価機構認定病院
 (社)日本病院会 人間ドック・
 健診施設機能評価認定病院

特定医療法人 緑社会

金田病院

〒719-3193 岡山県真庭市西原63
 TEL (0867)52-1191 FAX52-1917
<http://www.kaneda-hp.com>

「東京メディカル・コンソーシアム」

事務部 コンシエルジュ 細田 麻衣子

平成19年9月11日、

「東京メディカル・コンソーシアム」に

講師としてお招きをいただきました。

この会では、医療に関する

様々なテーマで定例研究会を

毎月東京で開催しています。

第164回の9月例会のメインテーマは、

「金田病院におけるコンシエルジュの取り組み」でした。

研究会では、次のようにご紹介いただきました。

「医療サービスのにおいて、その中心サービスである医療の質の追求は、主に医師・看護師・コメディカルによって行われます。しかし、ご来院の皆さまが快適に医療を受けられるための周辺サービスは、他の職員が中心となり提供させていた



く必要があります。医療の質と同様に周辺サービスの向上は、受診者の皆さまがより安心して病院を選ぶ目安になるはずです。今回の定例研究会では、快適で安心できる医療サービスの提供を組織で目指している岡山県真庭市の特定医療法人緑社会 金田病院の医事課に所属するコンシエルジュの細田麻衣子さんに、その

業務や体験について講演していただきました。」

この日、各地からお集まりくださったのは医療機関の方をはじめ、医療コンサルタント、製薬企業、IT企業、出版社等の方々でした。私は金田病院におけるコンシエルジュの役割や、ご来院の皆さまとの会話やお手伝いから今までに学んだことを、緊張しながら精一杯お話しさせて頂いていただきました。約1時間半の講演後、30分間のディスカッションがあり、若い私の話に大先輩の皆さまが熱心に耳を傾けてくださいました。講演後には、「病院では技術よりも前に人と人との関係が原点であることに改めて気付き、初心に返ったような気がします。心に響く良いお話をありがとうございました。」と、とても嬉しいお言葉まで頂きました。今回私は、聖路加国際病院、三井記念病院をはじめとする素晴らしい皆さまにお会いでき、多くのことを学ばせていただくことができました。生涯この感動を忘れることはありません。これからも感謝の心を大切に、病院コンシエルジュとしてまた一人の人間として、地域の皆さまと共に歩んでいきたいと思えます。このような貴重な機会を与えていただいたことに心より感謝いたします。本当にありがとうございました。

薬剤科のご紹介

薬剤科長 大佛 伸次

外来の皆さまにとって、
 病院薬剤師の仕事はなかなか
 お目にふれる機会がないと思います。
 「どんな仕事をしているのかな？」と
 思われる方も多いのでは。
 実は、薬剤科は見えないところで
 しっかりと皆さまを支える縁の下の力持ち。
 薬の調剤をはじめ、
 医療を支える役割を担っています。



薬は正しく使用されないと効果が
 が表われず、逆に病状が悪化する
 ことさえあります。また、医薬品
 同士で効果を強めあったり弱め
 あったり、あるいは食事や健康食
 品・サプリメントとの併用が医薬
 品の効果に影響を与えることもあ
 ります。私たちは薬のスペシャリ
 ストとして、皆さまに安心して医
 薬品を使用していただくため、医

師・看護師をはじめとする医療ス
 タッフと共に、綿密な連携を図り
 ながらさまざまな業務に取り組ん
 でいます。

お薬の調剤

当院では電子カルテシステム
 の活用により、医師が処方コン
 ピュータに直接入力し処方箋が発
 行されます。私たちは医師が処方

したお薬の量や飲み方、飲み合わ
 せ、副作用の確認をし、ご入院中
 の皆さまお一人おひとりに適した
 形で調剤を行います。また、外来
 の皆さまには院外処方箋をお渡し
 し、保険調剤薬局でお薬を受け取っ
 て頂きます。

ご入院中の服薬管理

ご入院中の方にお薬を正しくお
 使いいただくために、薬の効果・
 使い方・注意点などをお部屋に伺
 いご説明します。アレルギーや副
 作用等についても確認し、医師の
 治療方針に基づき、より適切で安
 全な治療が受けられるように努め
 ています。

注射薬の確認

ご入院中の方に使用する注射薬
 が、適切な量や方法で使用されて
 いることの確認を行います。注射
 薬によっては混合すると濁ったり
 効力が落ちるものもあるため、こ
 れらを事前に正しくチェックしま

す。当院では特に専門的ながん化
 学療法のための薬剤も多くあり、
 使用量等の管理には細心の注意を
 払っています。

医薬品情報の管理

薬の効果や副作用の情報を収集
 し、評価及び管理を行います。また、
 薬剤師の視点から得られた知識や
 最新情報を医師や看護師に的確に
 提供することにより、治療の現場
 を支えています。

私たち病院薬剤師は、医療チー
 ムの一員として皆さまに最も適し
 た安全で効果的な薬物療法が行わ
 れるよう、日々努力しています。
 お薬のことでお困りのことやご相
 談がおありの方は、どうぞお気軽
 に私共におたずねください。



シリーズでお届けする
専門医療のご紹介

循環器内科

毎週月曜日・木曜日・土曜日 午前9時～12時
 狭心症、心筋梗塞、不整脈、心筋症、
 ペースメーカーの方等の心臓・循環器疾患を中心に、
 循環器内科医師が診療を行っています。
 国立病院機構岡山医療センター循環器科をはじめとする
 専門医療機関と24時間体制で連携しています。

呼吸器内科

毎週土曜日 午前9時～12時 午後2時～5時
 (土曜日午後、第4土曜日にも診療を行なっています)
 慢性肺疾患、喘息、肺がん、睡眠時無呼吸等が
 主な対象です。
 人間ドック・健康診断で発見された
 胸部レントゲン異常(胸部異常陰影)の精密検査・診断、
 禁煙指導等も含め呼吸器内科医師が
 診療を行なっています。

神経内科

毎週木曜日 午後2時～5時30分
 頭痛、物忘れ、パーキンソン病、神経難病、しびれ、
 ふるえなどに対し、神経内科医師が、
 脳神経外科・リハビリテーション科と連携して
 診療を行なっています。

外来診療のご予約は



0120・52・56・52へ



◎ **整形外科からのお願い**

整形外科外来では、ご予約いただいた方、ならび
 に紹介状をお持ちの方を優先して診療させていただ
 いています。繰り返し受診される方は、次回のご
 予約をお忘れなくお願いします。

◎ **放射線科から医療機関の皆さまへ**

MRI・CT検査のご依頼は直通電話をご利用くだ
 さい。より迅速に対応いたします。

TEL : (0867) 52 - 5489 (医療機関専用)

◎ **脳梗塞の疑いがある場合は**

急な手足のしびれや運動ま
 ひ、言葉のもつれなど脳梗塞
 が疑われる症状があるときは、
 一刻も早い受診をお勧めします。
 脳梗塞は発症から治療開始までの時間(3時間以内)
 が重要です。

TEL : (0867) 52 - 1191 (24時間対応)

◎ **「紹介状」をお持ちください**

より安全で安心な医療を行うために、かかりつけ
 医からのご紹介状を受付窓口までお持ちくださる
 ようお願いします。

◎ **「コンシェルジュ日記」は、ホームページで**

コンシェルジュ日記は、金田病院ホームページで
 連続して掲載しています。どうぞご覧ください。

金田病院

検索

編集後記

ご愛読ありがとうございます。
 でございます。
 これからも、新情報
 をはじめ皆様のお役
 に立つ情報をお届け
 いたします。

地域医療連携室長
 社会福祉士
田中聖隆
 経営企画室主任
有本紀子
 電算室主任
長田寛子

特定医療法人緑社会 理念

奉仕
 仁愛
 誠実
 研鑽
 調和



金田病院 理念

- 一、金田病院は、二次医療圏・
 日常医療圏の中で、
 地域の医療機関との
 緊密な連携のもとに、
 地域の中核病院として、
 人々にわかりやすい
 医療提供体制を構築します。
- 二、金田病院の医療提供体制は、
 「急性期医療」を基幹とし、
 「亜急性期医療」・
 「医療療養病床」を運営し、
 地域医療に貢献します。

基本方針

- 一、金田病院は、地域の人々に、
 良質な医療・介護を
 提供します。
- 二、金田病院は、地域の人々と、
 ゆるぎない信頼関係を
 築いていきます。
- 三、「個人情報保護法」を厳守する
 とともにプライバシーを
 尊重します。
- 四、根拠に基づく公平な医療を
 提供します。
- 五、診療は、医師の説明と、
 患者さまの選択に基づいて
 行います。